



AICHI REFEREE BRIDGE

～OCTOBER. 2025～

Topics

- ・各カテゴリー大会情報
- ・B級強化審判講習会 開催報告／県選手権
- ・女性審判員の活動（8月勉強会開催報告）
- ・バスケットボールで英語を学ぼう
- ・TLG開幕！！プロの試合を審判視点で見てみよう！
- ・TO（審判のシグナルがTOの操作に繋がる）



愛知県で10月に開催される各カテゴリーの大会をご案内します。ぜひ会場に足を運んでみてください！

OCTOBER GAME SCHEDULES



U12

[公式サイト](#)

- 愛知県U12バスケットボール後期リーグ

U15

[公式サイト（中学）](#)

[公式サイト（クラブ・ユース）](#)

- 第15回豊田通商カップ 第7回愛知県U15バスケットボール選手権大会2025
- 豊田通商カップルーキーズ2025

U18

[公式サイト](#)

- U18 ALL AICHI CHAMPIONSHIP 2025 二次トーナメント
- U18日清食品ブロックリーグ2025 @静岡、三重

学生（大学）

[公式サイト](#)

- 2025年度第96回東海学生バスケットボールリーグ戦

社会人

[公式サイト](#)

- 第8回全日本社会人バスケットボール選手権大会 東海ブロック／愛知県予選
- 2025-2026愛知県社会人バスケットボールリーグ戦

その他

WJBL

https://www.wjbl.org/pc_index_html

B LEAGUE

<https://www.bleague.jp/>

B3 LEAGUE

<https://www.b3league.jp/>

2025年B級審判強化講習会（2次審査）

次年度の東海ブロックA級審査会にノミネートするための県内の第2次選考を8月30日にパークアリーナ小牧において実施しました。

県内最高峰のチームの頂点を決める重要な大会です。

皆様この場に立ちたいという思いと、準備をしていただいてご担当いただきました。

今年度初めて県選手権を担当された女性お二人のコメントと共に当日の様子をお知らせします

◆2次通過者 男性6名・女性3名／合計21名中⇒ 最終審査は1月の高校県新人です



【講習生：U18石川りなさん】

初めての愛知県選手権に参加させて頂き、特別な機会を得られたことに感謝致します。会場に到着すると、レベルの高いレフェリーが一堂に会していて身が引き締まりましたが、自分もこの場にいられるという現実に嬉しくなりました。初めてお顔を見る人やお話をしたことない方もたくさんいましたが、みなさんが親切にしてくださり、審判技術だけでなく人間力も高いレフェリーばかりだと思いました。実際にコートに立ち、B級強化講習会ということもあり緊張もありましたが1番意識したことは自分が主役ではないということです。選手達、チームが気持ちよくいいゲームができるようにという心構えで行いました。最初から最後まで楽しんで、丁寧にレフェリーすることができました。クルーの方々のおかげです。1試合通して、温かい眼差しでアイコンタクトをしてくださり、思い切って笛に表現することができました。振り返ると足りない所や新しい気付きが多く、自分の未熟な所を再認識しました。今日一日、志の高いレフェリーの姿を見て学んだり、自分自身がコートに立ち成長したり、講師の方にアドバイスを頂き奮起し、今後もこのような大きな大会でコートに立ちたいと希望をもつことができました。これからも緻密に研究や実践を重ね、人間力の高いレフェリーを目指していきたいです。



【講習生：U15松岡彩さん】

会場等の準備をしてくださるスタッフ、各チームの関係者、TO、レフリー、普段は別々のカテゴリーで活動されている方々が一堂に会する愛知県選手権は特別な雰囲気を感じました。講習会では、参加するにあたって「これまで経験させていただいたことを出したい」「関わってくださった方々への感謝の思いを大切にして臨みたい」という気持ちが一番ありました。

初めての舞台で、愛知県選手権ならではのカテゴリーの違うチーム同士が対戦するゲームにとても緊張しましたが、クルーの方とのコミュニケーションによって、みんなで一緒にいいゲームにしようという気持ちが高まりました。講師の方からのご助言では、良かった部分を見つけること、なぜそれができたかを分析することを教えていただきました。いつもなら、なぜ〇〇できなかったかという考え方で試合の振り返りをすることも多かったので、私にとって新しい発見となりました。自分がそのゲームでできたことを分析することで、もっと自分のよさをゲームの中で出せる、そう考えると1試合の振り返りがとても前向きなものになると感じました。たくさんの方と出会い、様々な経験を積み、新しい発見もある審判活動は、とても楽しいです。

今後も皆さんと一緒に頑張っていきたいです。



B級の方にとっては、上のライセンスを目指すための登竜門です。

こここの場に立つための準備、ここで自分の力を発揮するためのメンタルなど、

「あたりまえではない、貴重な機会です」

皆さんその緊張感の中、しっかりと取り組んで頂きました！

文責：B級強化担当 塩谷

WOMAN REFEREE

女性審判員って、 どんなところで活動しているの？

女性のライフステージを大切にしながら、安心して審判活動をしていただきたいです。そんな想いから、愛知県では、女性審判員向けの講習会を開催しております。仲間づくりの場にもなっているんです。



↑ 勉強会の様子

8月に勉強会を開催しました

今年度と来年度にB級昇格講習会へ参加をする女性限定で、勉強会を開催しました。

参加者が実際に吹いた試合と一緒に見ながら、意見交換を気付けば2時間以上も行っていました。

参加者からの声



思い切って飛び込んで本当に良かったです。少人数ならではの濃い時間の中で、自分の立ち姿や振る舞いを丁寧に見ていただきました。
このような貴重な機会に心から感謝しています。



普段審判をしている時の疑問を沢山聞くことが出来て、コミュニケーションやプレゼンテーションなど新たな課題も見つかりました。一緒に勉強会をして話し合うことで私も刺激を受け、もっと頑張りたいと思いました。

STUDY ENGLISH

バスケットボールで英語を学ぼう！

高校生の試合でも外国籍の方を見かけるようになりました。

Wリーグでも今シーズンより外国籍選手の登録規定が改定されたことにより外国籍選手との関わりも増えてきます。

そのような中で試合中に英語でどのようにコミュニケーションを取りれば良いのか一緒に学びましょう！



VOCABULARIES(単語)

<体の部位>

- hand(ハンド) 手
- wrist(リスト) 手首
- arm(アーム) 腕
- torso(トルソー)/body(ボディ) 体
- head(ヘッド) 頭
- leg(レッグ) 脚

<動作 (すべて過去形)>

- hit(ヒット) 叩いた
- pushed(プッシュド) 押した
- held(ヘルド) つかんだ (抱えてつかむ)
- grabbed(グラブド) つかんだ (急に手で握ってつかむ)
- kicked(キックド) 蹴った
- impeded(インピーディド) 妨げる

ENGLISH PHRASE

トーク トゥ ミー. アイ リッスントゥ ュー.

“Talk to me. I listen to you.”

(私に話してみて。話を聞くよ。)



ユー マイト ビー ライト. アイルック アット イット ネクスト チャンス.

“You might be right. I look at it
next chance.”

(確かにそうかも。ちょっと次のチャンスで見てみるよ)

ギブ ミー サム スペース / ルーム.

“Give me some space / room.”

キープ ユア ディスタンス

“Keep your distance.”

((トスアップの時に) 少しスペースを開けて)



アイ ヒア ュー. アイ アンダースタンド ュー.

“I hear you. / I understand you.”

(あなたの言っていることを分かったよ/理解したよ)

プリーズ ギブ ミー ネクスト チャンス.

“Please give me the next chance.”

(次に確認してみるから、チャンスをちょうだい)

アーユー オール ライト?

“Are you all right?”

((怪我をした時などに) 大丈夫?)



ゲーム オン. / バック トゥー ザ ゲーム!

“Game on. / Back to the game!”

レッツ ゲット バック トゥー イット!

“Let's get back to it!”

((タイムアウト明けに)さあ、試合を再開しよう!)

サブスティテューション

“Substitution”

(交代。選手から“sub, please.”と言われることもある)

おすすめサイト

NHKラジオ 「らじる★らじる」 →英語でニュースを学ぶ
[https://www.nhk.or.jp/radio/ondemand/detail.html?
p=77RQWQX1L6_01](https://www.nhk.or.jp/radio/ondemand/detail.html?p=77RQWQX1L6_01)

NBA Video Rulebook →英語でルールを学ぶ

<https://videorulebook.nba.com/>

DeepL →翻訳・発音チェック

<https://www.deepl.com/ja/translator>

<アプリ>

FIBA iREF

<https://refereeing.fiba.basketball/en/fibas-app>



B.LEAGUE W LEAGUE 開幕！



10月から本格的にBリーグとWリーグの試合が開幕します！
全国の選ばれた審判員の方々が、コート上で選手と共に最大限のパフォーマンスを発揮します。
プロの試合を『審判』という視点で楽しむことで、ご自身の審判スキル向上にも繋がることが沢山あります！
審判視点ではどんな見方ができるのか、お伝えしていきます。

【プレゼンテーション】

「プロの試合を担当している審判の方々はどうして格好良く見えるのだろう？」

あらゆる場面の“魅せ方”で学べるポイントがあります！

<ポイント>

- ・ジェスチャーの大きさ・明確さ：観客席まで届くシグナルの出し方
- ・声の使い方やタイミング：冷静かつ自信のある声でコールする姿勢
- ・立ち姿・走り方の雰囲気：堂々とした態度で試合を「支配」する印象
- ・笛の音や長さ：プレイに合わせた笛の音や吹き方で伝わり方も印象も変わる etc...



【メカニクス】

プロの試合では3人制（3PO）を採用しています。
3人で協力してどのように動き・視野分担をしているのかなど学べることが沢山あります！

<ポイント>

- ・リード：スイッチのタイミングや視野の取り方（体の使い方を含む）
- ・センター：3POの生命線！リードとトレイルから見えないところに視野を当てる。またプレイに合わせたポジションアジャストや視野の当て方
- ・トレイル：ショットクロックや時計の管理リバウンドへの参加やトレイルとセンターでのプレイの受け渡し（check in/out）3点or2点の確認 etc...



【判定】

見るべきポイントはただ判定が合っているか間違っているかではないんです！以下のような視点で改めて見てみると非常に勉強になります！

<ポイント>

- ・プライマリの確認
- ・ファウルの種類
- ・判定に至るまでのポジションの取り方
- ・それぞれの審判員の視野分担
- ・もしコミュニケーションを求められた場合の対応（何をどう伝えるか）
- ・TOへのコール
- ・判定した後の選手への対応 etc...



【クルーワーク】

プロの試合では難しい場面も多々あります。
その中でクルーでどのように役割分担や協力をして困難な場面を乗り切っているのか。

またTOさんとの協力やコミュニケーションが必要な場面でのクルーそれぞれの対応など多くの点で学ぶことができます！

<ポイント>

- ・メカニクス
- ・判定
- ・コミュニケーション
- ・試合の運営
- ・タイムアウト明けの対応
- ・難しい場面での役割分担 etc...



テレビやオンラインでも試合を観戦することはできますが、会場に足を運んで現場の雰囲気を感じながら試合を観戦すると新たな気づきがあります！

TO
(テーブル
オフィシャルズ)

審判のシグナルが TOの操作に繋がる

TO委員会より
(作成者: 原田)

TOはゲーム中、常に審判のシグナル(判定)を確認して、操作を行っています。
審判とコミュニケーションを取り、共通認識することで正確に試合を進めることができます。今月はファウルが起きたケースについて紹介したいと思います。

【審判】
審判のシグナルを確認する



【TO】
正しいタイミングで正しい操作と
コミュニケーションを行う

例: フロントコートで白1番のディフェンスのパーソナルファウル(アクトオブショーティングではない)
スコアラー=S Aスコアラー=AS タイマー=T SCオペレーター=SC



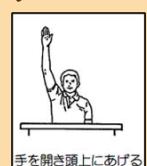
ピッ!

ファウルでゲームクロックを止める
(片手のこぶしを握る)

審判の笛と
あがっている手
を確認して

SC…[ストップ]の操作と声
T…[ストップ]の操作と声
同時に手をあげる
S…[白のファウル]の声
AS…ファウル表示の準備

ストップ



手を開き頭上にあげる

テーブルレポート



審判の
ファウルレポート
を受けて

S…[白1番、スローイン]と同時復唱
審判にサムアップを返す
AS…チームファウル
→個人ファウルの順に表示



1

14

SC…[スローイン(処置を確認)、
14秒リセット(再開秒数の判断)]
の声と操作
T…タイムアウトや交代のベンチ確認

【まとめ/ポイント】

- ・審判のシグナル、ファウルレポートを確認する
=審判とコミュニケーション(アイコンタクト・サムアップ)を取る
- ・TOクルーで声に出して確認のコミュニケーションを取る
→正しい記録と表示に繋がる、誤った再開(与えるべきフリースローを与えない等)を防ぐことができる

★詳しい内容につきましては、JBAテーブルオフィシャルズマニュアルをご確認ください

<http://www.japanbasketball.jp/to/documents>

★TeamJBAの基礎eラーニング(無料)を受講することもおすすめです

http://www.japanbasketball.jp/wp-content/uploads/TO-e-learning-guide_20250331.pdf